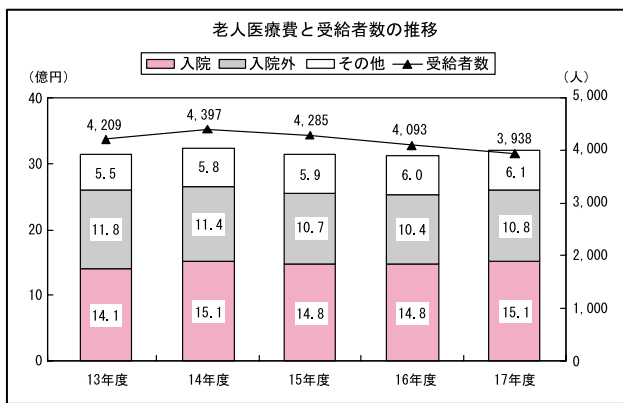




老人医療の状況

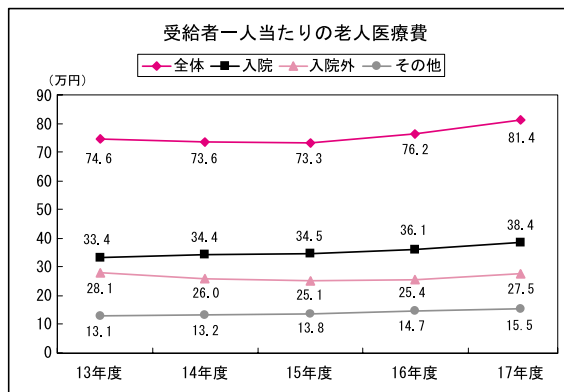
医療費を節約しましょう

平成17年度の松前町における老人医療費は、総額32億671万2千円で、受給者一人当たりになると、81万4,300円でした。これを、平成16年度と比較すると、受給者数が減少しているにもかかわらず、医療費総額は医療の進歩・高度化などにより、2・8%の増、一人当たりの医療費は6・9%の増となりました。



※ 老人医療受給者の対象年齢は、平成14年10月から75歳に引き上げられています。

皆さんが窓口で支払う一部負担金以外の医療費は、町の老人保健特別会計で支払いをしています。医療費が増加すると、国民健康保険税の引き上げや自己負担額の値上げなど自分自身の負担も増えることとなります。日頃から健康づくりに心がけ、医療費を大切に使いましょう。



医療費を節約するための心がけ

医療費は今後、増えていくことが予想されますが、私たちのちょっとした心がけで、その上昇を止めることもできるのです。

- 1 お医者さんのかけ持ちはやめましょう



- 2 時間外、休日受診はなるべくやめましょう



- 3 薬をたくさん欲しがるのはやめましょう



- 4 お医者さんを信頼し、指示を守りましょう



- 5 定期的に健康診断を受け、病気の早期発見・治療を心がけましょう



- 6 かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医の選び方・付き合い方

- 大病院ではなく、通院するのが便利な近所のお医者さんが理想的
- 相性が良く、質問のしやすいお医者さんを選びましょう
- 病状や治療についてきちんと説明してくれるお医者さんを選びましょう
- 女性の場合は気軽に行ける(産)婦人科も大切
- 何科にかかったら良いか分からないときは、かかりつけ医に相談して適切な診療科を指示してもらいましょう

